

ハイストップパシリンダ

RS2H Series

ø50, ø63, ø80

RoHS

RSQ

RSG

RS2H

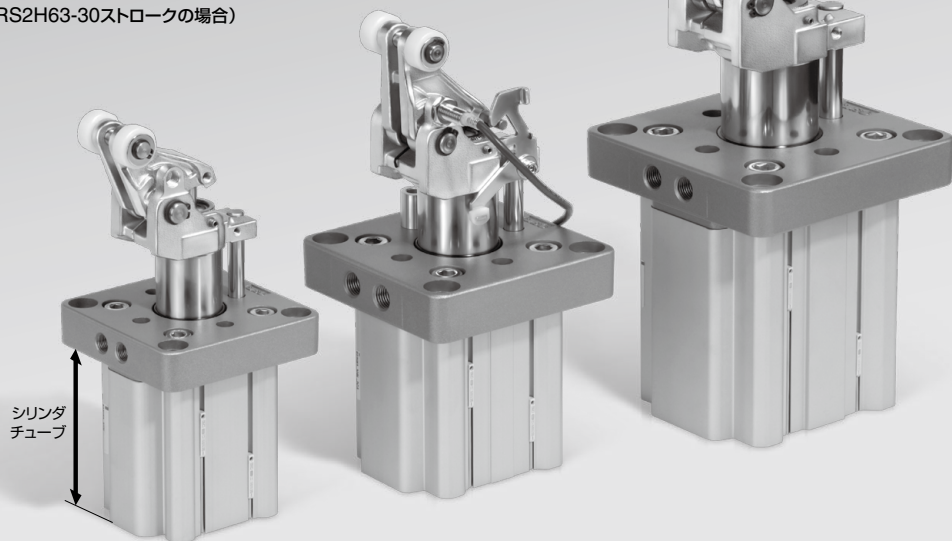
RSH

MIW
MIS

質量
最大22%削減

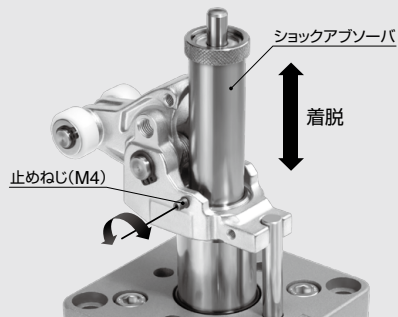
シリンダチューブ
最大9mm短縮

(RS2H63-30ストロークの場合)



ショックアブソーバの交換が容易

止めねじを緩めるのみで交換が可能



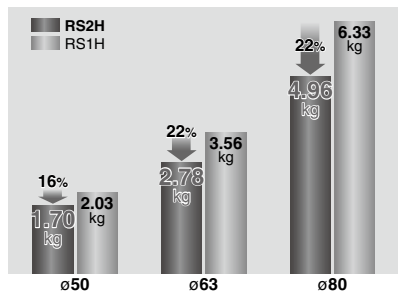
調整式ショックアブソーバでソフト停止が可能

調整ダイヤルを回転させることで抗力値を変えることができます。

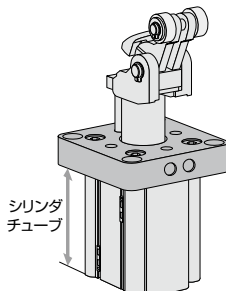


ハイストップシリンダ

質量最大22%削減



シリンダチューブ短縮



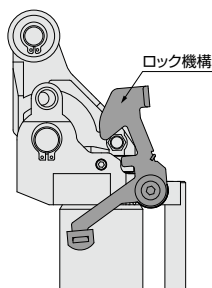
寸法表

チューブ内径 (mm)	RS2H シリーズ	短縮寸法※
50	84.5	8.5
63	90	9
80	121	7

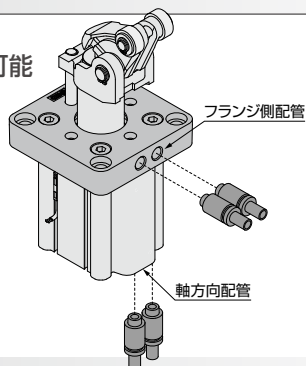
※RS1Hシリーズと比較。
※シリンダ取付部からローラまでの高さは同じです。

ロック機構部操作性・視認性向上(オプション)

ロック部形状変更により、手動でのロック解除が容易、またロック状態が瞬時に判断でき、見える化に対応しました。

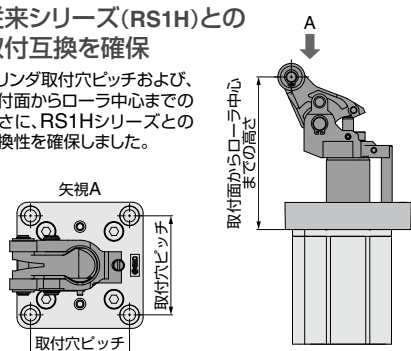


2方向からの配管が選択可能



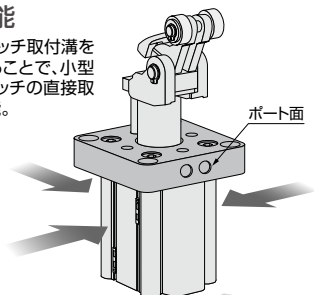
従来シリーズ(RS1H)との取付互換性を確保

シリンダ取付穴ピッチおよび、取付面からローラ中心までの高さに、RS1Hシリーズとの互換性を確保しました。

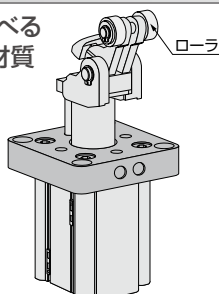


3面に小型オートスイッチ(D-M9□型)耐強磁界オートスイッチ(D-P3DW型)取付可能

オートスイッチ取付溝を丸溝にすることで、小型オートスイッチの直接取付けが可能。

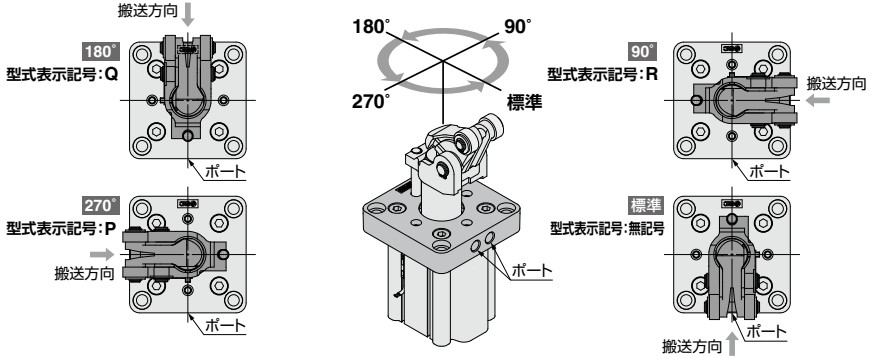


用途に合わせて選べる2種類のローラ材質(樹脂、炭素鋼)



ローラレバー方向が90°ずつ変更可能

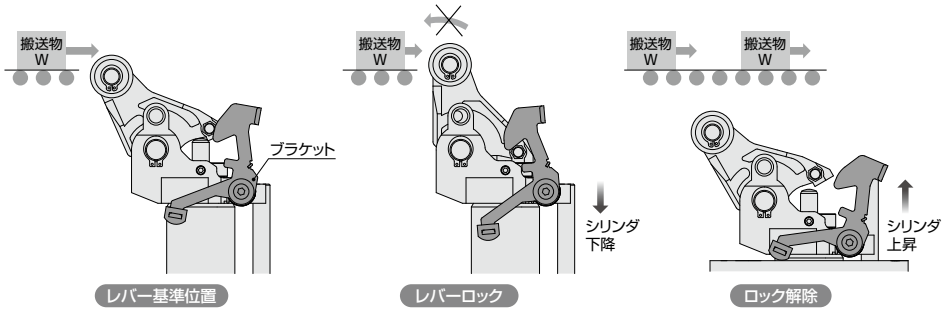
ワークのストッパ方向に合わせて、90°ずつ360°ローラーレバーの回転が可能です。



オプション

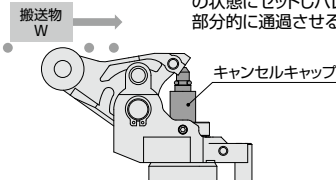
ロック機構付

軽量パレット等、ショックアブソーバのスプリング反力によりパレットが押し戻されない様にパレット反発防止機構。



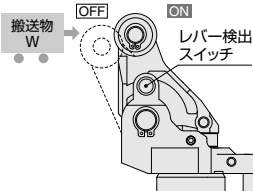
キャンセルキャップ付

レバーをパレット通過位置の状態にセットしパレットを部分的に通過させる場合。



レバー検出スイッチ付

レバーが直立状態(エネルギー吸収時)に移動した時、スイッチがONし、パレットが停止位置に到達したことを知らせます。(レバー検出スイッチの詳細につきましてはP.643をご参照ください。)



シリーズバリエーション

シリーズ	チューブ内径 (mm)	標準ストローク (mm)				取付形状	作動方式	ロッド先端形状	オプション			ページ				
		15	20	30	40				ロック機構付	キャンセルキャップ付	レバー検出スイッチ付					
RSH	20	●				ノンシン形	複動形	シロクフン一八内蔵レバー形	標準				P.653			
	32		●						磁石内蔵							
RS2H	50			●					調整可能	シロクフン一八内蔵レバー形	標準					P.642
	63				●						磁石内蔵					
	80					磁石内蔵										

RSQ
RSG
RS2H
RSH
MIW
MIS

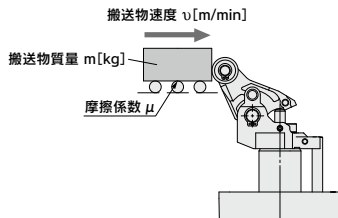
D-□
-X□

RS2H Series 機種選定方法

使用範囲

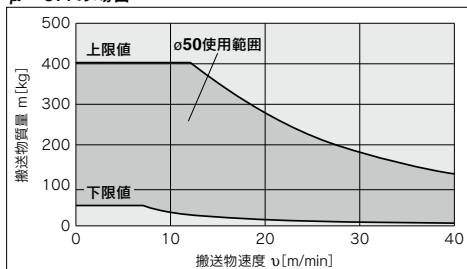
(例) 搬送質量：300kg
搬送速度：20m/min
摩擦係数： $\mu=0.1$
の場合。

〈グラフの見方〉
下のグラフより
縦軸の搬送質量：300kgと
横軸の搬送速度：20m/minとの交点を求め、
シリンダ使用範囲内にある
チューブ内径 $\phi 63$ をご選定ください。

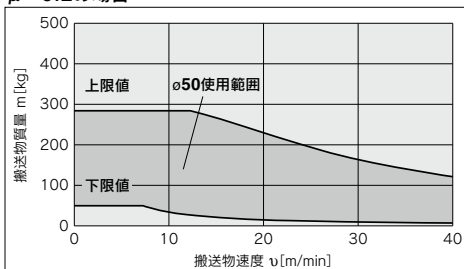


RS2H50-30 ※使用範囲グラフは常温(20~25℃)時の値です。

$\mu=0.1$ の場合

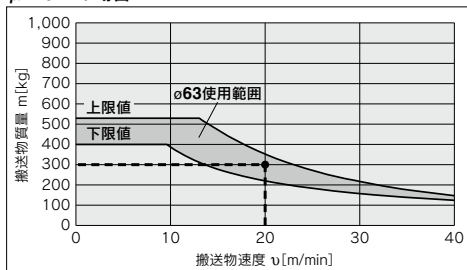


$\mu=0.2$ の場合

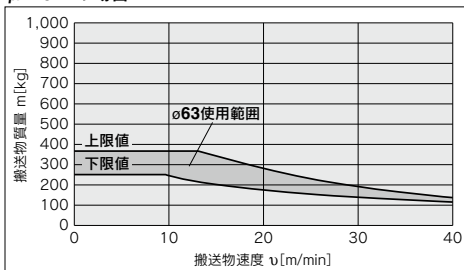


RS2H63-30 ※使用範囲グラフは常温(20~25℃)時の値です。

$\mu=0.1$ の場合

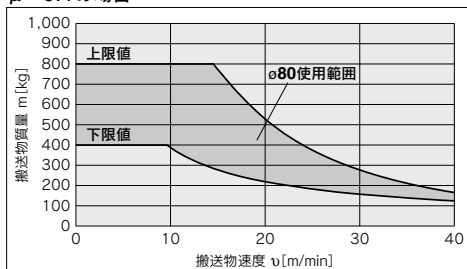


$\mu=0.2$ の場合

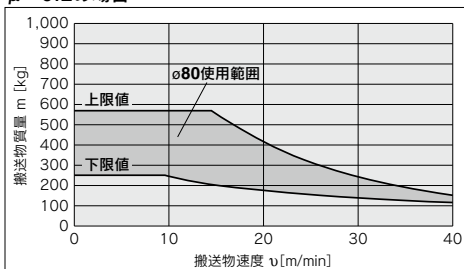


RS2H80-40 ※使用範囲グラフは常温(20~25℃)時の値です。

$\mu=0.1$ の場合



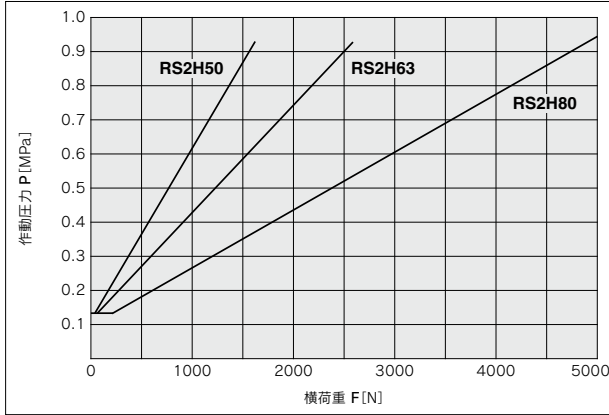
$\mu=0.2$ の場合



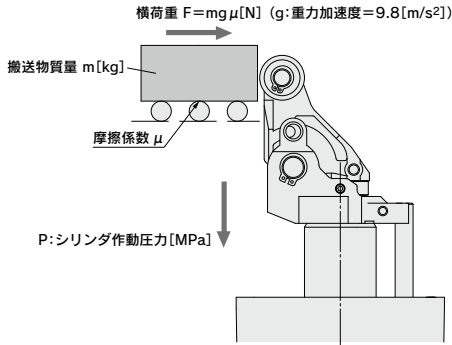
横荷重と作動圧力

横荷重Fが大きいほど、ストップシリンダの作動圧力は高い圧力が必要となりますので、グラフを目安として作動圧力を設定してください。

RS2H50, 63, 80の場合



搬送物の衝撃を吸収した後もコンベアと搬送物との間に発生する摩擦力により、横荷重がストップシリンダに作用します。



RSQ

RSG

RS2H

RSH

MIW
MIS

D-□

-X□

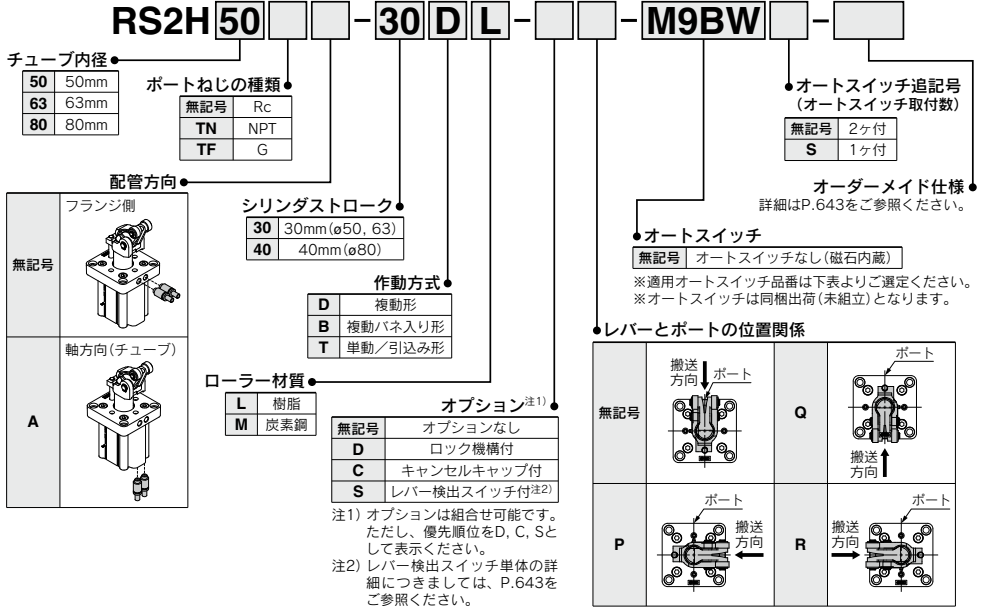
ハイストッパシリンダ

RS2H Series

φ50, φ63, φ80



型式表示方法



適用オートスイッチ/オートスイッチ単体の詳細仕様は、P.1341~1435をご参照ください。

種類	特殊機能	リード線取出し	表示灯	配線(出力)	負荷電圧		オートスイッチ品番		リード線長さ(m)	ブリワイヤコネクタ	適用負荷			
					DC	AC	縦取出し	横取出し				0.5(無記号)	1(M)	3(L)
無接点オートスイッチ	—	グロメット	有	3線(NPN)	24V	—	M9NV	M9N	●	●	○	リレー、PLC		
				3線(PNP)			M9PV	M9P	●	●	○			
				2線			M9BV	M9B	●	●	○			
				3線(NPN)			M9NW	M9NW	●	●	○			
	診断表示(2色表示)	有	3線(PNP)	M9PW	M9PW	●	●	○						
			2線	M9BW	M9BW	●	●	○						
	耐水性向上品(2色表示)	有	3線(NPN)	*1M9NAV	*1M9NA	○	○	○						
			3線(PNP)	*1M9PAV	*1M9PA	○	○	○						
耐強磁界(2色表示)	有	2線	*1M9BAV	*1M9BA	○	○	○							
		2線(無極性)	—	P3DWA	●	●	○							
有接点	—	グロメット	有	3線(NPN相当)	—	—	A96V	A96	●	●	—	IC回路	—	
				2線	24V	12V	100V	*2A93V	A93	●	●	●	—	リレー、PLC
					5V, 12V	100V以下	A90V	A90	●	●	—	—	IC回路	

※1 耐水性向上タイプのオートスイッチは、上記型式の製品に取付可能ですが、それにより製品の耐水性能を保証するものではありません。上記型式での耐水性向上製品につきましては当社へご確認ください。

※2 リード線長さ1mタイプは、D-A93のみの対応となります。

※リード線長さ記号 0.5m……………無記号 (例) M9NW ※○印の無接点オートスイッチは受注生産となります。

1m…………… M (例) M9NWM
 3m…………… L (例) M9NLW
 5m…………… Z (例) M9NZW

※上記掲載機種以外にも、適用可能なオートスイッチがありますので詳細は、P.647をご参照ください。

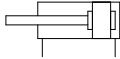
※ブリワイヤコネクタ付オートスイッチの詳細は、P.1410, 1411をご参照ください。

※オートスイッチは同梱出荷(未組立)となります。



JIS記号

ラバークッション



個別オーダーメイド仕様
(詳細はP.649, 650をご参照ください。)

表示記号	仕様/内容
-X2464	低抗力ショックアブソーバ内蔵形
-X2541	スクレーパ付ショックアブソーバ内蔵形



共通仕様品オーダーメイド
詳細はこちら

表示記号	仕様/内容
-XC102	ロックリリース仕様

仕様

チューブ内径(mm)	50	63	80
作動方式	複動、複動バネ入り、単動/引込み形		
ロッド先端形状	ショックアブソーバ内蔵レバー形		
使用流体	空気		
保証耐圧力	1.5MPa		
最高使用圧力	1.0MPa		
周囲温度および使用流体温度	-10~60℃(ただし凍結なきこと)		
給油	不要(無給油)		
クッション	ラバークッション		
ストローク長さの許容差	+1.4		
取付形状	フランジ		
接続口径(Rc, NPT, G)	1/8	1/4	1/4

RSQ

RSQ

RS2H

RSH

MIW
MIS

標準ストローク表

チューブ内径(mm)	標準ストローク (mm)
50	30
63	30
80	40

質量表

作動方式	ロッド先端形状	(kg)	
		チューブ内径(mm)	質量
複動形	ショックアブソーバ内蔵レバー形	50	1.70
		63	2.78
		80	4.96

レバー検出スイッチ(近接スイッチ)

近接スイッチ仕様/オムロン(株)社製

型式	E2E-X2D1-N
出力形態	ノーマルオープン
電源電圧 (使用電圧範囲)	DC12~24V(DC10~30V) リップル10%以下(P-P)
消費電流(漏れ電流)	0.8mA以下
応答周波数	1.5kHz
制御出力(密閉容量)	3~100mA
表示灯	動作表示(赤色LED)、設定動作表示(緑色LED)
使用周囲温度	-25~70℃(ただし凍結なきこと)
使用周囲湿度	35~95%RH
残留電圧 ^{注1)}	3V以下
耐電圧 ^{注2)}	AC1000V
振動	耐久10~55Hz、複振幅1.5mm XYZ各方向 2h
衝撃	耐久500m/s ² (約50G) XYZ各方向 10回
保護構造	IEC規格IP67 (JEM規格IP67G 耐浸形、耐油形)

注1) 負荷電流100mAおよびコード長さ2mにて

注2) 充電部一括とケース間



レバー検出スイッチ

〈取付位置について〉

図1の様に、レバーを近接スイッチ側へ押付けた状態で近接スイッチの表示灯が緑色になることをご確認ください。

次に図2の様に、レバーを近接スイッチとは反対側へ押付けた状態で近接スイッチの表示灯が緑色になることをご確認ください。

その後、レバーを90°傾け、近接スイッチの表示灯(赤、緑)が点灯していないことをご確認ください。

また、レバーと近接スイッチが干渉しないことを確認されたうえで付属の締付ナットで確実に固定してください。

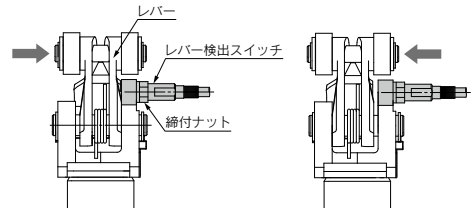
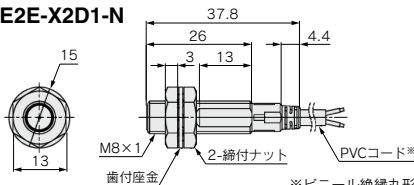


図1

図2

外形寸法図

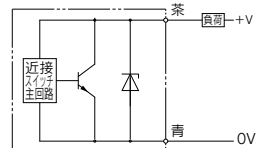
E2E-X2D1-N



※ピニール絶縁丸形コード 2芯 2m
φ4(導体断面積:0.3mm²、絶縁体外径:1.15mm)

出力回路図

E2E-X2D1-N/2線式



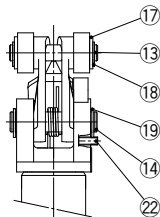
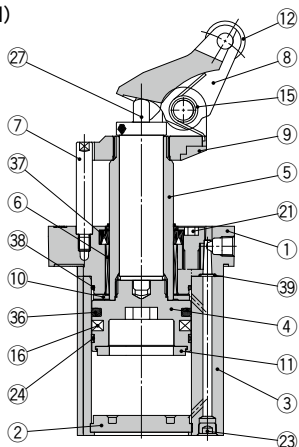
D-□

-X□

RS2H Series

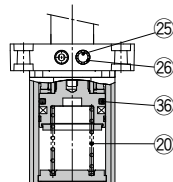
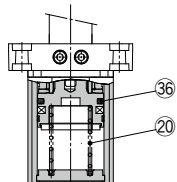
構造図

複動形 (DL, DM)

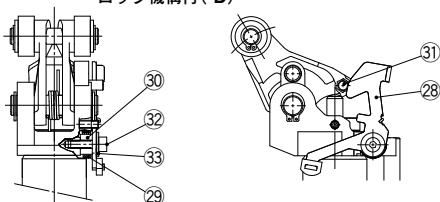


複動パネ入り形 (BL, BM)

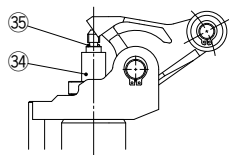
単動形 (TL, TM)



オプション (ロック機構付、キャンセルキャップ付) ロック機構付 (-D)



キャンセルキャップ使用時 (-C)



構成部品

番号	名称	材質	備考
1	ロッドカバー	アルミニウム合金	メタリック塗装
2	底板	アルミニウム合金	硬質アルマイト
3	シリンダチューブ	アルミニウム合金	硬質アルマイト
4	ピストン	アルミニウム合金	クロメート
5	ピストンロッド	炭素鋼	硬質クロムめっき
6	プッシュ	軸受合金	
7	ガイドロッド	炭素鋼	硬質クロムめっき
8	レバー	鋳鉄	亜鉛クロメート
9	レバーホルダ	鋳鉄	亜鉛クロメート
10	ダンパA	ウレタン	
11	ダンパB	ウレタン	
12	ローラ	樹脂	-□□L
		炭素鋼	-□□M
13	ローラピン	炭素鋼	
14	レバピン	炭素鋼	
15	レバスプリング	鋼線	
16	磁石	—	
17	平座金	鋼線	亜鉛クロメート
18	軸用C形止め輪	炭素工具鋼	
19	軸用C形止め輪	炭素工具鋼	
20	リターンズプリング	鋼線	-T□/B□
21	六角穴付ボルト	クロムモリブデン鋼	亜鉛クロメート
22	六角穴付止めねじ	クロムモリブデン鋼	亜鉛クロメート
23	六角穴付プラグ	炭素鋼	亜鉛クロメート
24	ウェアリング	樹脂	
25	エレメント	ブロンズ	-□TL/□TM
26	止め輪	炭素工具鋼	-□TL/□TM
27	ショックアブソーバ	—	
28	プレートAss'y	炭素鋼	ロック付 -Dに使用

構成部品

番号	名称	材質	備考
29	ブラケットスプリング	鋼線	ロック付 -Dに使用
30	ブラケットスベサ	炭素鋼	ロック付 -Dに使用
31	ロックピン	炭素鋼	ロック付 -Dに使用
32	六角穴付ボルト	クロムモリブデン鋼	ロック付 -Dに使用
33	平座金	炭素鋼	ロック付 -Dに使用
34	キャンセルキャップ	アルミニウム合金	キャンセルキャップ付 -Cに使用
35	Oリング	NBR	キャンセルキャップ付 -Cに使用
36	ピストンパッキン	NBR	
37	ロッドパッキン	NBR	
38	チューブガスケット	NBR	
39	Oリング	NBR	

交換部品/パッキンセット

チューブ 内径 (mm)	手配品番		内容
	複動形	複動パネ入り形 単動形	
50	RS2H50D-PS	RS2H50T-PS	構成部品番号 ⑥~⑨のセット (ただし⑦は除く)
63	RS2H63D-PS	RS2H63T-PS	
80	RS2H80D-PS	RS2H80T-PS	

※パッキンセットは、⑥~⑨(⑦は除く)が1セットになっておりますので、各チューブ内径の手配品番にて手配ください。
※パッキンセットにはグリースバックは付属しませんので別途手配してください。

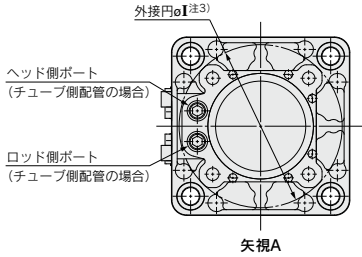
グリース品番: GR-S-010(10g)

交換部品/ショックアブソーバ

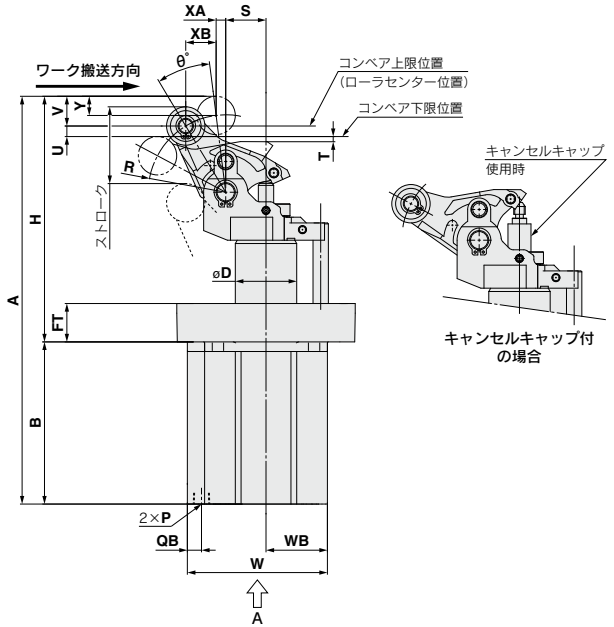
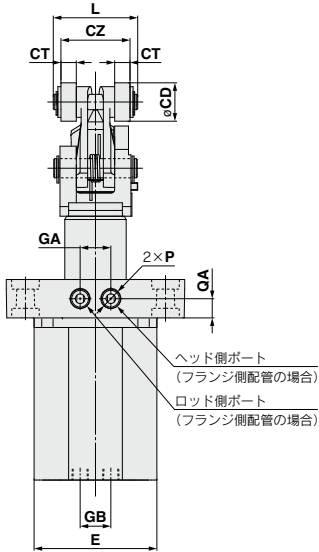
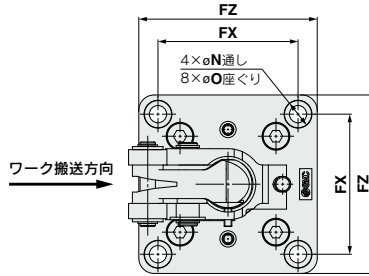
チューブ内径 (mm)	手配品番
50	RS2H-R50
63	RS2H-R63
80	RS2H-R80

外形寸法図

基本形
φ50~φ80



矢視A



型式	ストローク	A	B	CD	CT	CZ	D	E	FT	FX	FZ	GA	GB	H	外接円φI	L	N	O	QA	QB
RS2H50	30	212.5	84.5	20	8	36	32	64	20	73	93	16	16	128	85	44	9	14深5	10	8
RS2H63	30	234.5	90	20	10	45	40	77	25	90	114	24	24	144.5	103	53	11	18深6	12.5	8.5
RS2H80	40	292.5	121	25	10	45	50	98	25	110	138	24	35	171.5	132	54.5	13	20深6	12.5	10

型式	ストローク	R	S	T	U	V	W	WB	XA	XB	Y	θ°
RS2H50	30	40	21	2	5.5	15.5	73	32	5	15.8	10	24
RS2H63	30	47	24.5	3.5	6.4	16	87.5	38.5	5	18.7	10	24
RS2H80	40	54	31	3	6.7	19	109	49	6	20.6	12.5	23

型式	P (配管ポート)		
	無記号	TN	TF
RS2H50	Rc1/8	NPT1/8	G1/8
RS2H63	Rc1/4	NPT1/4	G1/4
RS2H80	Rc1/4	NPT1/4	G1/4

注1) オートスイッチ付の場合の外形寸法図も上図と同一です。

注2) 本図はピストンロッドが出ている状態を示しています。

注3) 「外接円φI」とは、シリンダチューブの各角に外接する円の直径を表わします。

取付用穴径は、φ(I+1)としてください。

レバー側から取付ける時は、レバーと取付ベースの干渉にご注意ください。

このため、取付ベースの板厚を下記に示す寸法以下にしてください。

(RS2H50 : 10mm RS2H63 : 15mm RS2H80 : 18mm)

注4) コンペアの高さは、図に示すコンペア下限位置から上限位置まで (U寸法) の範囲で設定いただくことを推奨いたします。

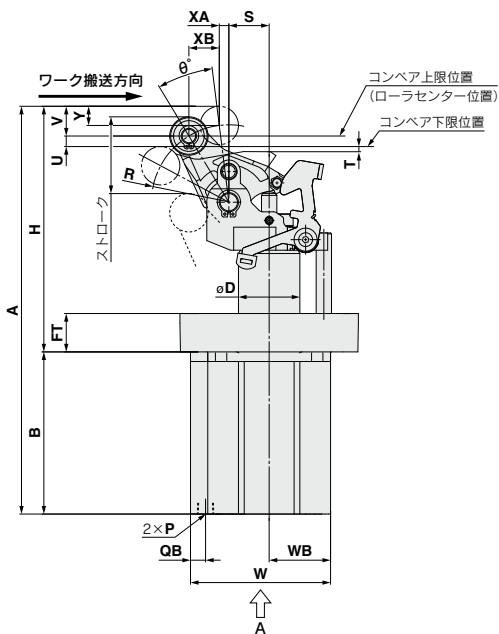
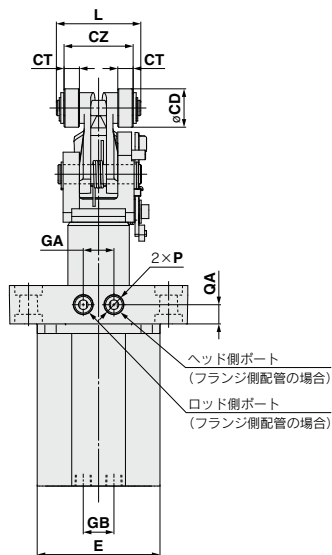
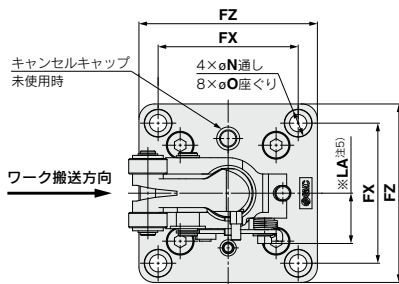
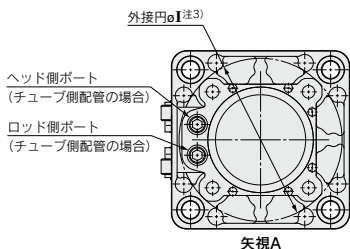
RSQ
RSG
RS2H
RSH
MIW
MIS

D-□
-X□

RS2H Series

外形寸法図

ロック機構付
φ50~φ80



型式	ストローク	A	B	CD	CT	CZ	D	E	FT	FX	FZ	GA	GB	H	外接円φI	L	※LA注5)	N	O	QA
RS2H50	30	212.5	84.5	20	8	36	32	64	20	73	93	16	16	128	85	44	26	9	14深5	10
RS2H63	30	234.5	90	20	10	45	40	77	25	90	114	24	24	144.5	103	53	31	11	18深6	12.5
RS2H80	40	292.5	121	25	10	45	50	98	25	110	138	24	35	171.5	132	54.5	38	13	20深6	12.5

型式	ストローク	QB	R	S	T	U	V	W	WB	XA	XB	Y	θ°
RS2H50	30	8	40	21	2	5.5	15.5	73	32	5	15.8	10	24
RS2H63	30	8.5	47	24.5	3.5	6.4	16	87.5	38.5	5	18.7	10	24
RS2H80	40	10	54	31	3	6.7	19	109	49	6	20.6	12.5	23

型式	P(配管ポート)		
	無記号	TN	TF
RS2H50	Rc1/8	NPT1/8	G1/8
RS2H63	Rc1/4	NPT1/4	G1/4
RS2H80	Rc1/4	NPT1/4	G1/4

注1) オートスイッチ付の場合の外形寸法図も上図と同一です。

注2) 本図はピストンロッドが出ている状態を示しています。

注3) 「外接円φI」とは、シングルトューブの各角に外接する円の直径を表わします。

取付用穴径は、φ(I+1)としてください。

レバー側から取付ける時は、レバーと取付ベースの干渉にご注意ください。

このため、取付ベースの板厚を下記に示す寸法以下にしてください。

(RS2H50 : 10mm RS2H63 : 15mm RS2H80 : 18mm)

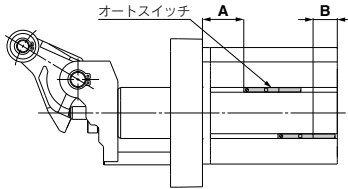
注4) コンベアの高さは、図に示すコンベア下限位置から上限位置まで(U寸法)の範囲で設定いただくことを推奨いたします。

注5) ※印寸法(LA)以外は基本形(ロックなし)と同一寸法です。

オートスイッチ取付①

オートスイッチ適正取付位置(ストロークエンド検出時)

- D-M9□型
- D-M9□W型
- D-M9□AV型
- D-M9□V型
- D-M9□WV型
- D-M9□A型
- D-A9□型
- D-A9□V型



オートスイッチ適正取付位置

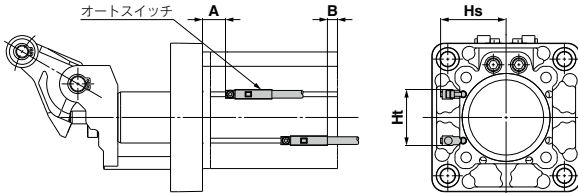
(mm)

オートスイッチ 型式	D-M9□ D-M9□W D-M9□AV		D-M9□V D-M9□WV		D-M9□A		D-A9□ D-A9□V	
	A	B	A	B	A	B	A	B
チューブ内径 50	23.5	9.0	23.5	11.0	23.5	7.0	19.5	10.5(13.0)
63	25.5	12.5	25.5	14.5	25.5	10.5	21.5	14.0(16.5)
80	39.5	19.5	39.5	21.5	39.5	17.5	35.5	21.0(23.5)

()内数値はD-A96/A96V型の場合です。

注) 実際の設定においては、オートスイッチの作動状態をご確認のうえ、調整願います。

D-P3DWA□型



オートスイッチ適正取付位置

(mm)

オートスイッチ 型式	D-P3DWA□			
	A	B	Hs	Ht
チューブ内径 50	19	6.5	43	35
63	21	10	48.5	44
80	35	17	56.5	54

注) 実際の設定においては、オートスイッチの作動状態をご確認のうえ、調整願います。

動作範囲

(mm)

オートスイッチ型式	チューブ内径		
	50	63	80
D-M9□/M9□V D-M9□W/M9□WV D-M9□A/M9□AV	6	6	7
D-P3DWA□	5.5	6.5	6.5
D-A9□/A9□V	8	9	9

※応差を含めた目安であり、保証するものではありません。

(ばらつき±30%程度)

周囲の環境により大きく変化する場合があります。

型式表示方法に記載の適用オートスイッチ以外にも下記オートスイッチの取付けが可能です。

※ ノーマルクローズ (NC=b接点) 無接点オートスイッチ (D-M9□E (V) 型) もありますので、詳細は、P.1360をご参照ください。

※ 無接点オートスイッチには、プリアイコネクタ付もあります。詳細は、P.1410、1411をご参照ください。

RSQ

RSG

RS2H

RSH

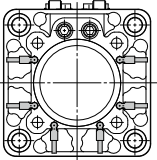
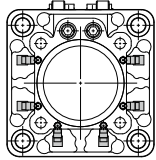
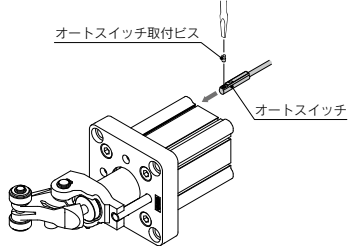
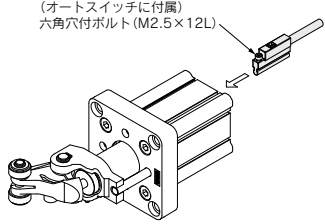
MIW
MIS

D-□

-X□

オートスイッチ取付②

オートスイッチ取付金具／部品品番

適用 オートスイッチ	D-M9□/M9□V D-M9□W/M9□WV D-M9□A/M9□AV D-A9□/A9□V	D-P3DWA										
チューブ内径 (mm)	φ50～φ80	φ50～φ80										
オートスイッチ取付面	オートスイッチ取付用溝面 	オートスイッチ取付用溝面 										
オートスイッチ取付方法	 <p>オートスイッチ取付ビス</p> <p>オートスイッチ</p> <p>●オートスイッチ取付ビスを締付ける際には、握り径5～6mmの時計ドライバを使用してください。</p> <p>オートスイッチ取付ビスの締付トルク (N・m)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>オートスイッチ型式</th> <th>締付トルク</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D-M9□(V)</td> <td rowspan="2">0.05～0.15</td> </tr> <tr> <td>D-M9□W(V)</td> </tr> <tr> <td>D-A93</td> <td rowspan="2">0.05～0.10</td> </tr> <tr> <td>D-M9□A(V)</td> </tr> <tr> <td>D-A9□(V) (D-A93を除く)</td> <td>0.10～0.20</td> </tr> </tbody> </table>	オートスイッチ型式	締付トルク	D-M9□(V)	0.05～0.15	D-M9□W(V)	D-A93	0.05～0.10	D-M9□A(V)	D-A9□(V) (D-A93を除く)	0.10～0.20	<p>①シリンダチューブの溝に挿入します。 ②検出位置を確認後、六角穴付ボルト(M2.5×12L)を締込んでオートスイッチを固定します。* ③検出位置の変更は、①の状態で行います。</p> <p>注1) オートスイッチ保護のため、オートスイッチ本体はオートスイッチ取付溝内に収納されるようにしてください。 注2) 六角穴付ボルト(M2.5×12L)を締付ける際には、締付トルクを0.2～0.3N・mとしてください。</p>  <p>(オートスイッチに付属) 六角穴付ボルト(M2.5×12L)</p>
オートスイッチ型式	締付トルク											
D-M9□(V)	0.05～0.15											
D-M9□W(V)												
D-A93	0.05～0.10											
D-M9□A(V)												
D-A9□(V) (D-A93を除く)	0.10～0.20											

注) シリンダ出荷時、オートスイッチ取付金具および、オートスイッチは、同梱出荷となります。
耐水性向上タイプオートスイッチご使用環境下の場合は、D-M9□A(V)型をご使用ください。

1 低抗力ショックアブソーバ内蔵形

標準品の使用範囲よりも軽負荷に対応可能なショックアブソーバを内蔵したハイストップシリンダ。

RS2H 50 標準型式表示方法を表示 - X2464

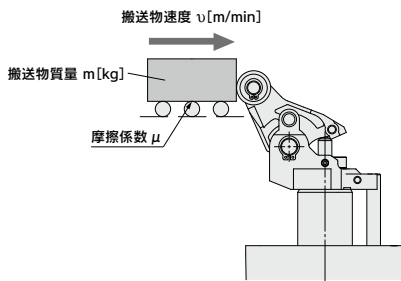
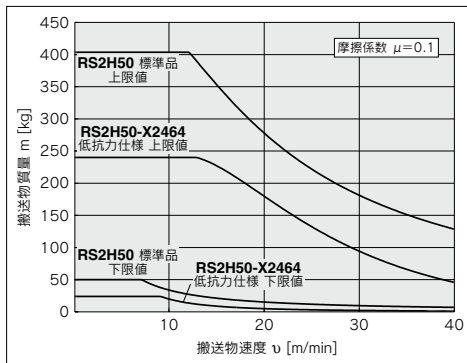
●低抗力仕様
ショックアブソーバ内蔵形

仕様

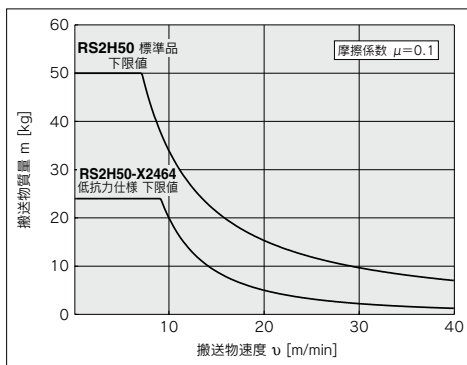
チューブ内径	φ50のみ
使用範囲	下記グラフ参照
上記以外の仕様	標準形と同一

外形寸法図：標準形と同一

使用範囲



使用範囲 下限値拡大



使用上のご注意

- ①ショックアブソーバは搬送物のエネルギーに合わせて調整してご使用してください。
- ②使用範囲の下限値付近でご使用になる場合、ロック機構付の使用を推奨いたします。
また、ショックアブソーバの復帰力により、搬送物が押し戻される場合がありますので、ご注意願います。
- ③ショックアブソーバ手配品番：RS2H-R50-X2464
標準ショックアブソーバ(RS2H-R50)とは取付互換性があります。

※使用範囲グラフは常温(20~25℃)時の値です。

2 スクレーパ付ショックアブソーバ内蔵形

-X2541

ショックアブソーバのピストンロッド摺動部にスクレーパを装着し、粉塵・異物・クーラント液の混入を軽減します。

型式表示方法

RS2H 標準型式表示方法を表示 - X2541

●スクレーパ付
ショックアブソーバ内蔵形

仕様：標準形と同一

外形寸法図：標準形と同一

スクレーパ付ショックアブソーバ単品での交換が可能です。
※標準ショックアブソーバ(RS2H-R□)とは取付互換がありません。

ストツバシリンダ チューブ内径	品番
φ50	RS2H-R50-X2666
φ63	RS2H-R63-X2666
φ80	RS2H-R80-X2666



RS2H Series / 製品個別注意事項①

ご使用前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましてはP.9、アクチュエータ/共通注意事項、オートスイッチ/共通注意事項につきましてはP.10~19をご確認ください。

取扱い

⚠注意

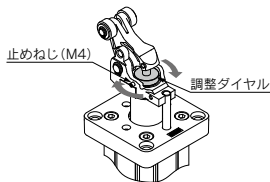
①ショックアブソーバ能力可変調整方法

搬送物をソフトに停止させる場合、ストップ部に設けてある止めねじ(M4)を緩め、搬送物のエネルギー値にあわせてショックアブソーバのダイヤルを回転させ、最適な吸収位置(抗力値)を選び出してください。調整後は止めねじを確実に締込み、ショックアブソーバ部のダイヤルを固定してください。

- 止めねじ(M4)締付トルク：1.5N・m

注1) 調整時の注意点

調整時ショックアブソーバの抗力値は必ず最大時から行ってください。搬送物の衝突時に、衝撃やバウンド現象の発生がないよう適切な調整位置であることをご確認ください。

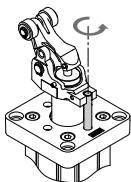


注2) 上記方向にてショックアブソーバの調整を行っても、ソフトな吸収が得られない場合には、当社にご相談ください。

②搬送方向と配管位置関係の変更方法

搬送方向と配管位置関係は90°ずつ方向が変更されます。ガイドロッド先端部の二面幅にスパナ等をかけて、ガイドロッドを取外してください。レバー部の回転は自由となり、90°ずつの変更が可能です。ガイドロッド取付けの際は、ガイドロッドねじ部に緩み止め材を塗布し、締付けてください。

- ガイドロッド締付トルク
ø50/63/80：5.2N・m



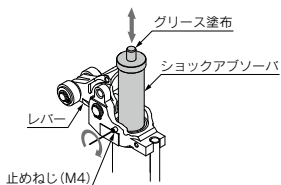
③メンテナンス時によるショックアブソーバ交換方法

ショックアブソーバ固定用の止めねじ(M4)を緩め、レバーを90°傾け、ショックアブソーバを引抜いてください。

※組付時の注意点

ショックアブソーバ交換後、止めねじを確実に締付けた後、ショックアブソーバ部ロッド端面にグリスを塗布してください。

- 止めねじ(M4)締付トルク：1.5N・m



選定

⚠危険

①使用範囲内でご使用ください。

使用範囲を超えた使用をしますとストップシリンダに大きな衝撃、振動などが加わり、破損の原因となります。

⚠注意

①レバー直立状態時にはパレットを衝突させないでください。

ショックアブソーバ内蔵レバー形で、レバー直立時(ショックアブソーバエネルギー吸収後)に次のパレットが衝突する場合、シリンダ本体に、全エネルギーが課されますので、衝突させないでください。

②シリンダ等に直結した負荷をストップシリンダで中間停止させる場合

カタログ記載の使用範囲はコンベア上のパレットを停止させる場合についてのみご使用ください。シリンダなどに直結した負荷をストップシリンダで停止させる場合、シリンダ推力が横荷重となりますので、当社にご確認ください。

取付

⚠注意

①シリンダのロッドには回転トルクをかけないでください。

シリンダのロッドは回転トルクが働かないようにパレット当り面に対しシリンダ当り面が平行になるように取付けてください。

②ピストンロッド、ガイドロッドの摺動部には傷や打痕などを付けないようにしてください。

パッキンの損傷によるエア漏れや作動不良の原因となります。

使用上

⚠注意

①ロック機構付の場合は、レバーロック時に反対からの外力はかけないでください。

コンベア調整時、パレット移動の際はシリンダを下げてから行ってください。

②ロック機構付の場合は、レバーがロックした状態でパレットとローラを衝突させないでください。

ロックが作動した状態でパレットがローラに衝突した場合、レバーの作動不良の原因となります。(レバーはシリンダが完全に引込んだ状態でロックが解除されます)

③レバーロック機構には構造上バックラッシュが存在します。

パレットの停止位置は、搬送物の質量やコンベアの作動状況などにより、ある程度の差が生じます。パレット停止位置に精度が必要な場合などは、当社までご相談ください。

④シリンダ作動中は手を挟まれないようにしてください。

シリンダ作動中、レバーホルダ部が上下しますのでロッドカバーとレバーホルダの間に手や指を挟まれないよう十分ご注意ください。

RSQ

RSQ

RS2H

RSH

MW
MIS

D-□

-X□



RS2H Series / 製品個別注意事項②

ご使用前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましてはP.9、アクチュエータ／共通注意事項、オートスイッチ／共通注意事項につきましてはP.10～19をご確認ください。

使用上

⚠注意

- ⑤ 水、切削油および塵埃などがかからないようにしてください。

ショックアブソーバの油漏れや作動不良の原因となります。

- ⑥ 周囲温度の変化やショックアブソーバ抗力の経年変化により、搬送物の停止状態が変化することがあります。

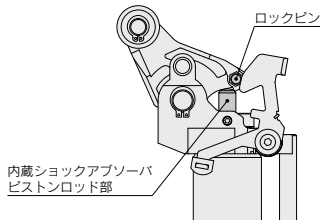
停止状態を定期的にご確認のうえ、適時ショックアブソーバの抗力調整を行ってください。

- ⑦ ロック機構付タイプにおいて、ロックピン(下図参照)に塗布してあるグリースを除去しないでください。

グリースが喪失した状態でご使用を続けた場合は、ロックピンの異常摩耗などにより、ロック・アンロックが正常に作動できなくなる可能性があります。グリースの塗布状態について定期的に確認していただき、必要に応じてグリースの塗布をお願いします。

塗布グリースはグリースパックとして用意してあります。グリースパックが必要な場合は下記品番にて手配してください。グリース品番：GR-S-010(10g)

(※塗布グリースはシリンダ部に使用されているグリースと同じです。)



同様に、内蔵ショックアブソーバのピストンロッド先端のグリースについても、除去しないようご注意ください。塗布状態について定期的に確認をお願いします。